

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 31 日作成)

委員会名	鉄骨精度検査小委員会	主 査 名：護 雅典
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (鉄骨工事運営委員会)	委員長名：田淵基嗣
設 置 期 間	2002 年 4 月 ～ 2006 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>現行の「鉄骨精度測定指針」に示されている規定値を最新の測定技術、研究成果に基づき、再検討する。その内容を JASS6、上記指針等の改定に反映させる。</p> <p>初年度：現行指針の見直し、問題点の整理 2 年度：測定技術に関するデータ収集・分析 3 年度：精度規定値の提示、測定方法の整理。上記指針等改定の具体的作業。 4 年度：具体的内容の取りまとめ。改定内容のフォロー。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	護雅典 (竹中工務店)、山田丈富(千葉工業大学)、犬伏昭 (清水建設) 内山晴夫 (久米設計)、岡田久志 (愛知工業大学)、加賀美安男 (日建設計)、小口守 (川田工業)、熊倉吉一 (藤木鉄工)、桑原進 (大阪大学)、齊藤正則 (東京理学院検査)、須長憲一 (大林組) 羽石良一 (ニッコー)、春田泰之 (川崎重工業)、藤田哲也 (日本設計) 牧野俊雄 (住友金属)	
設置 WG (WG 名：目的)	無し	
2004 年度予算	100000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2004 年：4/28 (7 人)、6/15(9 人)、7/27 (8 人)、9/3 (9 人)、10/6 (10 人) 11/12 (11 人) 2005 年：1/28 (8 人)、3/1 (7 人) 計 8 回開催
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 1.精度測定指針改定をにらんだデータ収集 設計者、ファブリケーター向けアンケートを回収 問題点を確認した。 2.現在規定されている測定項目、測定方法に関する問題点の把握 追加あるいは改定すべき測定項目、測定方法、測定治具の洗い出しを行った。 3.上記内容を元に、改定案の作成を行った。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 1.当初開催計画 6 に対し、8 回開催した。 2.ゼネコン、検査会社向けアンケート調査を終了した。詳細検討は未。 3.精度測定指針他、改定に向けた作業を実施した。 小委員会レベルでは改定案作成がほぼ終了した。
その他評価すべき事項	